

わたしにもできる子育て支援 「大田原市子育て支援券」

問 商工観光課 文 2階 TEL (23)8709



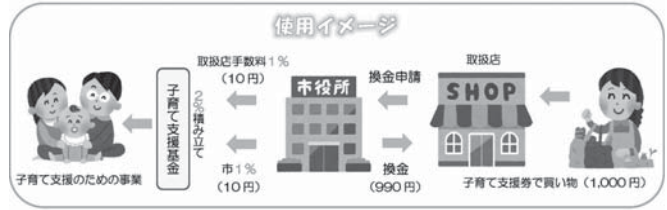
●「大田原市子育て支援券」とは？

「大田原市子育て支援券」は、大田原市内の取扱店のみで使用できる金券で、大田原市が発行しています。

●子育て支援券の仕組み

子育て支援券は、現在、額面1000円券の1種類を販売しています。どなたでも購入できます。

子育て支援券を購入し、取扱店で使用すると、子育て支援券の使用額の2%が基金に積み立てられることとなります。市民のみなさんが子育て支援券を使用するほど、基金への積み立てが増える制度となっています。例えば、1000円使用すると、10円が基金に積み立てられます。市も同額を積み立てますので、基金への積み立ては、20円になります。



●子育て支援基金の用途

基金には、平成28年度末までで累計約1940万円を積み立てました。これまでに、1歳児の「細菌性髄膜炎」予防のヒブワクチン接種、法定外予防接種(ロタウイルス胃腸炎、水痘、おたふくかぜ、B型肝炎)の接種料金の助成と、学校給食費の助成に活用しました。

●販売金額

平成19年10月に発行して以来、平成21年度が1億4700万円でピークとなりました。平成23年3月に東日本大震災が発生し、復旧・復興が最優先される中で、平成23年度は支援券の売上げが減少しました。しかしながら、平成24年度に復興支援・住宅エコポイント、平成25年度は木材利用ポイントの商品として登録したこともあり、平成24年度以降年約1億円程度を販売しています。(ポイント事業は現在終了)

●未使用のまま眠っている子育て支援券はありませんか？

子育て支援券には有効期限があります。有効期限後は使用できなくなりますので、お手元に未使用の子育て支援券がありましたら、お早目にご使用ください。

また、子育て支援券の前身として、「大田原市金券」がありました。この金券は、平成18年4月から平成19年9月までの1年半にわたり発行したものです。額面は「500円」です。有効期限内であれば、子育て支援券と同様に、子育て支援券取扱店で使用できます。



平成36年3月31日まで



平成38年3月31日まで



平成43年3月31日まで



●子育て支援券は、贈答用に無料で包装いたします

●取扱店…平成29年8月1日現在 573店舗です。最新のものはQRコードから。店頭シールの目印です。



支援券販売所一覧 (11施設)

大田原市商工観光課	本町1-4-1 総合文化会館2階	0287-23-8709
湯津上支所	湯津上5-1081	0287-98-2112
黒羽支所	黒羽町田848	0287-54-1111
両郷出張所	中野内773	0287-59-0111
須賀川出張所	須佐木53	0287-57-0111
市民交流センター	中央1-3-15 トコトコ大田原3階	0287-47-7003
大田原市ふれあいの丘	福原1411-22	0287-28-3131
道の駅那須与一の郷	南金丸1584-6	0287-23-8641
大田原商工会議所	山の手1-1-1 皇漢堂ビル1階	0287-22-2273
湯津上商工会	佐良土853	0287-98-2527
黒羽商工会	黒羽向町112-2	0287-54-0568